

2013年11月6日

学類生の皆様

大学院人間社会環境研究科法学・政治学専攻  
専攻長・大友信秀

外国語筆記試験廃止について（予告）

法学・政治学専攻（博士前期課程）では、2015年2月に実施予定の2015年度第2期一般選抜（2015年4月入学）より、外国語の筆記試験を廃止し、代わりに、一般選抜のすべての志願者に対して、外部試験の証明書の提出を求める予定です。すなわち、外国語筆記試験の出題は、2015年度第1期選抜が最後となる予定です。そのため、法学・政治学専攻への進学を検討されている方は、早めにいずれかの外部試験を受験しておくことをお勧めします。なお、2014年度入試で、提出が認められている外部試験の証明書は下記の通りです。

TOEIC Test 600, TOEFL iBT 61, IELTS 5.5 以上のスコアの公式証明書、または、  
実用英語技能検定（英検）準1級、ドイツ語技能検定試験（独検）3級、実用フランス語技能検定試験（仏検）3級、中国語検定試験（日本中国語検定協会）3級もしくはハングル能力検定試験3級以上の合格証明書。いずれも、証明書の取得時期は問いません。

上記の内容はあくまで予定であり、最終的には募集要項の公表をもって確定します。

以上